

2024 会 告 No.6

◇通知・案内事項

- 第55回秋季大会講演申込締切のお知らせ 本号7ページ
- 第55回秋季大会 冠シンポジウム・ランチョン・イブニングセミナー・セッションスポンサー・ニューテックセッション(付設展示会)募集 本号7ページ

◇本部・支部大会行事の開催予定

	(2024)	(2025)
<ul style="list-style-type: none"> ◇年会 ◇秋季大会 ◇支部大会 ◇学生発表会 	9/11～13(北海道大学)	

◇本部・各支部・部会行事 (「ゴシック」は新規掲載分および修正分)

行事プログラムの掲載は1回限りです。既載行事はカレンダー会告ページ(または各支部ホームページ)をご参照下さい。

開催年月日	行 事	申込締切	会 告 ページ
2024年6月 June			
1	第5回集まれ 化学工学に触れている学生諸子の会(オンライン)	5月31日(金)	本号11
4	令和6年度総会・講演会のお知らせ(山形県)	5月28日(火)	5号9
5～7	「プラント計装制御-1」講座(東京都)	5月29日(水)	4号9
10～11	「プロセス設計」講座 ハイドロリックの設計編(千葉県)	5月10日(金)	4号8
14	「Pythonで気軽に化学工学 ～データ解析・機械学習入門～」講座(6/14, 7/4, 5)(東京都)	6月6日(木)	4号10
17～18	「プロセス設計」講座 プロセス基本制御とPFD作成 編(東京都)	6月7日(金)	4号8
19	第10回初心者のための化学工学入門(6/19, 26, 7/3)(オンライン)	6月12日(水)	5号10
19～21	「反応器の設計」講座(東京都)	6月12日(水)	4号10
24～25	第48回 基礎化学工学演習講座(第1クール)(愛知県)	6月14日(金)	4号14
26～28	「P&IDの作り方」講座(東京都)	6月19日(水)	4号10
27	第14回ホットな話題の講演会-合成燃料(e-fuel)の実証化へ向けて-(東京都/オンライン)	6月20日(木)	5号10
28	第67回関東技術サロン講演会 これからの化学産業と人材育成～現場で活かせる知識、技能、感性～(東京都/オンライン)		5号10
28	セミナー「プロセス制御の最前線」～「レジリエンス」, 「グリーン」, 「デジタル」を主軸とおいた最先端の研究, 開発の事例～(大阪府/オンライン)	6月20日(木)	5号13
2024年7月 July			
3～5	第48回 基礎化学工学演習講座(第2クール)(愛知県)	6月24日(月)	4号14
9	第48回 基礎化学工学演習講座(第3クール:1日単位・ライブ配信) (7/9, 17, 22, 8/8, 21, 30, 9/5)(オンライン), (7/25, 9/3)(ウインクあいち)	各日いずれも開催日の2週間前まで	5号11
11～12	「回転機械(ポンプ・圧縮機)の基礎」講座(東京都/オンライン)	7月3日(水)	4号11
12	第9回ソフトマター工学分科会講演会(大阪府)	6月28日(金)	本号11
12	第67回プロセス設計技術講演会・見学会(宮城県)	7月5日(金)	本号12
18～19	「モデリング技術の基礎と実践」講座(オンライン)	7月10日(水)	4号11
23	2024年度 マイクロ化学プロセス分科会 講演会(京都府)	7月2日(火)	本号11
23～24	「発酵・培養技術の基礎と実践 ～乳酸菌の発酵・培養を題材にした課題解決の考え方～」 講座(7/23, 24, 30, 31)(オンライン)	7月16日(火)	4号12
25～26	オンライン版「プロセス設計」講座 化工物性・蒸留計算 編(オンライン)	7月19日(金) 9:00	4号7
27	第26回先端研究発表会・講演会(青森県, 宮城県)	7月19日(金)	本号13

29	オンライン版「プロセス設計」講座 化工物性・蒸留計算 編：オプション(東京都)	7月17日(水)	4号7
29	第19回材料セミナー「産業用ボイラ設備の水質管理の基礎と技術動向および損傷問題」(東京都/オンライン)		5号11
2024年8月 August			
2	「知的生産性を高めるチームづくり」講座(東京都)	7月25日(木)	4号12
24	化学工学技士試験(東京都, 大阪府)	7月20日(土)	本号8
25	Chemical-Energy-Car Competition 2024(オンライン)	5月31日(金)	本号9
26	「仕様書の書き方 ～要求を正しく伝えるために～」講座(東京都)	8月19日(月)	本号11
30～31	第50回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ！～自らを変え、変革の波を創る～」東海セッション(愛知県)	6月30日(日)	本号10
2024年9月 September			
5～6	「プラント計装制御-2」講座(東京都)	8月28日(水)	4号12
11～13	化学工学会 第55回秋季大会(北海道)	6月15日(土)	5号6
11～13	第55回秋季大会講演申込締切のお知らせ(9/11-13)(札幌)	6月15日(土)	本号7
11～13	第55回秋季大会 冠シンポジウム・ランチオン・イブニングセミナー・セッションスポンサー・ニューテックセッション(付設展示会)募集(9/11-13)(札幌)		本号7
27	「バッチ操作を伴うプロセス設計」講座(東京都)	9月19日(木)	4号13
27～28	第50回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ！～自らを変え、変革の波を創る～」湘南セッション(神奈川県)	6月30日(日)	本号10
28	化学工学技士(基礎)試験(北海道, 宮城県, 群馬県, 東京都, 神奈川県, 静岡県, 愛知県, 京都府, 大阪府, 岡山県, 広島県, 山口県, 徳島県, 福岡県, 鹿児島県の予定)	8月30日(金) 13:00	4号4
2024年10月 October			
3～4	「レイアウトとプロットプランの考え方」講座(東京都)	9月25日(水)	4号13
19	上席化学工学技士 面接試験【三次】(東京都)	6月30日(日)	本号9
25～26	第50回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ！～自らを変え、変革の波を創る～」関西セッション(兵庫県)	6月30日(日)	本号10
2024年11月 November			
22～23	第50回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ！～自らを変え、変革の波を創る～」幕張セッション(千葉県)	6月30日(日)	本号10

◇国際交流行事

会 期	行 事 名	申込締切	会告ページ
11月29～30日	International Symposium on Chemical Engineering 2024 (第35回化学工学に関する国際シンポジウム)(ISChE2024)(沖縄県)	7月31日(水)	本号13

◇共 催・協 賛 行 事(本カレンダーのみのご案内です。詳細は各問合せ先へ直接ご照会下さい。「ゴシック」は新規掲載分)

行 事(場 所)	開催期日	問合せ先	電話番号(FAX) E-mail, URL
2024年度化学人材育成プログラム協議会(東京都他)	4月1日～ 2025年3月31日 (月～月)	一般社団法人日本 化学工業協会	03-3297-2578 (03-3297-2606) jinzai_ikusei@jcia-net.or.jp https://www.nikkakyo.org/Jinzai_ikuseiProg/index.html
技術英語能力検定(令和六年度)(主催者が設定する全国の試験会場)	4月1日～ 2025年3月31日 (月～月)	一般社団法人日本 能率協会	03-3434-1955 jstc@jma.or.jp https://jstc.jma.or.jp/
第52回全国設備管理強調月間(2024年度)(全国)	6月1～30日 (土～日)	公益社団法人日本 プラントメンテナ ンス協会	03-6865-6081 event@jipm.or.jp https://info-jipm.jp/event/kaizen/

第71回粉体入門セミナー I (大阪府)	6月5～6日 (水～木)	一般社団法人日本 粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) nyumon@appie.or.jp https://appie.or.jp/introduction/ organization/technical_center/education/
色材セミナー(オンライン)	6月6日(木)	一般社団法人 色 材協会	06-6356-0700 (06-6356-0711) kansai@jscm.or.jp https://shikizai.org/seminar/
日本エネルギー学会『2024年度RGBシンポジウム』(東京都)	6月6日(木)	一般社団法人日本 エネルギー学会	03-3834-6456 jie-events2024@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/905/
日本コンピュータ化学会2024年春季年会(東京都)	6月6～7日(木～金)	日本コンピュータ 化学会	080-2388-0894 sccjoffice@sccj.net https://www.sccj.net/events/ nenkai/2024sp/
2024年度ゼロライトフォーラム「SDCsに貢献するナノ空間材料」(東京都)	6月7日(金)	日本ゼロライト学 会	042-388-7040 (042-388-7040) k-maeda@cc.tuat.ac.jp https://jza-online.org/events/
第29回計算工学講演会(兵庫県)	6月10～12日 (月～水)	日本計算工学会	03-3868-8957 (03-3868-8957) conf.office@jcses.org https://www.jcses.org/koenkai/29/
HPI オンライン技術セミナー「圧力設備の材料, 設計, 施工, 維持管理の基礎」(オンライン)	6月11～12日 (火～水)	(一社) 日本高圧力 技術協会	03-3516-2270 (03-3516-2271) tanaka@hpij.org https://www.hpij.org/plugin/databases/ detail/19/43/2#frame-43
International Powder and Nanotechnology forum, IPNF in AICHEMA2024(ドイツ・フランクフルト)	6月11～12日 (火～水)	IPNF 実行委員会	042-388-7068 (042-388-7068) kamiya@cc.tuat.ac.jp https://www.ipnf2024.com
日本膜学会第46年会(東京都)	6月11～12日 (火～水)	日本膜学会	03-3815-2818 (03-3815-2818) membrane@mua.biglobe.ne.jp https://www.maku-jp.org/symposium/
界面コロイドラーニング(東京会場)ー第40回現代コロイド・界面化学基礎講座ー(東京都)	6月13～14日 (木～金)	日本化学会コロイ ドおよび界面化学 部会	03-3292-6163 jigyokukaku_01@colloid.csj.jp https://colloid.csj.jp/202403/learning- 40th-tokyo/
第142回学術講演会ー海底熱水鉱床研究開発の最前線ー(福岡県)	6月14日(金)	一般社団法人環境 資源工学会	03-6459-2203 (03-3403-1776) info@rpsj.org https://www.rpsj.org/g142/
2024年度静電気学会講習会「最新! 空気清浄の全て~原理と応用, 集塵, 脱臭, 感染対策など~」(オンライン)	6月14日(金)	静電気学会	03-3815-4171 (03-3868-3339) iesj@iesj.org http://www.iesj.org/academic/6.html
第13回JACI/GSCシンポジウム(東京都)	6月17～18日 (月～火)	新化学技術推進協 会	03-6272-6880 (03-5211-5920) jacigsc13@jaci-gsc.com https://jaci-gsc.com/13th/
第28回動力・エネルギー技術シンポジウム(京都府)	6月17～18日 (月～火)	日本機械学会 動力 エネルギーシステ ム部門	03-4335-7615 (03-4335-7619) izawa@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/event/24-10/
第72回粉体入門セミナー II (大阪府)	6月18～19日 (火～水)	一般社団法人日本 粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) nyumon@appie.or.jp https://appie.or.jp/introduction/ organization/technical_center/education/

第35回年次大会(東京都)	6月19～20日 (水～木)	プラスチック成形 加工学会	03-5436-3822 (03-3779-9698) plakakou@sand.ocn.ne.jp https://www.jspp.or.jp/
2024燃焼の基礎に関する講習会(東京都)	6月21日～8月3日 (金～土)	一般社団法人日本 エネルギー学会	03-3834-6456 (03-3834-6458) tsunasawa_jie1921@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/981/
第93回技術セミナー(東京都)	6月24日(月)	公益社団法人 腐 食防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp https://www.jcorr.or.jp/yotei/93.html
第199回腐食防食シンポジウム(東京都)	6月27日(木)	公益社団法人 腐 食防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp https://www.jcorr.or.jp/yotei/199.html
界面コロイドラーニング(大阪会場)－第40回現代コロイ ド・界面化学基礎講座－(大阪府)	6月27～28日 (木～金)	日本化学会コロイ ドおよび界面化学 部会	03-3292-6163 jigyokikaku_01@colloid.csj.jp https://colloid.csj.jp/202403/learning- 40th-osaka/
The 8th International Symposium on Fuels and Energy (ISFE2024)(広島県/オンライン)	7月1～2日(月～火)	広島大学エネ ルギー超高度利用研 究拠点	082-424-5762 (082-422-7193) info2024@isfe.hiroshima-u.ac.jp https://symposium2024.isfe. hiroshima-u.ac.jp/
第61回アイソトープ・放射線研究発表会(東京都)	7月3～5日 (水～金)	日本アイソトープ 協会	03-5395-8081 (03-5395-8053) happyokai@jrias.or.jp https://www.jrias.or.jp/seminar/cat11/
第3回レオロジー講座・基礎編(オンライン)	7月4日(木)	日本レオロジー学 会	075-315-8687 (075-315-8688) office@srj.or.jp http://www.srj.or.jp/gyoji
第11回「伝熱工学の基礎」講習会(東京都/オンライン)	7月5日(金)	公益社団法人 日 本伝熱学会	078-954-5160 (078-332-2506) basic-lecture2024@pacmice.jp https://dx-mice.jp/EZEntry/basic- lecture2024/Entry
第73回粉体入門セミナーⅢ(大阪府)	7月10～11日 (水～木)	一般社団法人日本 粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) nyumon@appie.or.jp https://appie.or.jp/introduction/ organization/technical_center/education/
技術セミナー「材料の損傷・破壊の基礎知識とその適用」 (オンライン)	7月11～12日 (木～金)	(一社)日本高圧力 技術協会	03-3516-2270 (03-3516-2271) tanaka@hpij.org https://www.hpij.org/plugin/databases/ detail/19/43/7#frame-43
第34回環境工学総合シンポジウム2024(和歌山県)	7月17～19日 (水～金)	一般社団法人日本 機械学会	03-4335-7615 kankyosympo2024@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/env/symp/ sympo-info2024/index.shtml
第36回イオン交換セミナー(東京都)	7月19日(金)	日本イオン交換学 会	0258-47-9692 tasuzuki@vos.nagaokaut.ac.jp http://www.jaie.gr.jp
The 5th Global Congress on Microwave Energy Applications 2024(5GCMEA2024)(福岡県)	7月22～25日 (月～木)	特定非営利活動法 人 日本電磁波エネ ルギー応用学会 (JEMEA)	092-802-4805 (092-802-4805) tsubaki.shuntaro.318@m.kyushu-u.ac.jp https://www.5gmea2024.jp/

メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2024(東京都)	7月24～26日 (水～金)	一般社団法人 日本 能率協会	03-3434-1988 (03-3434-8076) mente@jma.or.jp https://mente.jma.or.jp/
一般社団法人日本結晶学会講習会「粉末X線解析の実際」 (東京都)	7月25～26日 (木～金)	一般社団法人日本 結晶学会	crsj-xray@conf.bunken.co.jp http://analytsci.org/xrd2024/
第64回電気化学セミナー カーボンニュートラルを支える 技術としてのH2O電解とCO2電解～それぞれの役 割、共通点と相違点～(京都府)	7月25～26日 (木～金)	電気化学会関西支 部	0774-65-6592 ecsj_kansai@electrochem.jp https://forms.office.com/r/Nv8K2HakEL
第33回日本エネルギー学会大会(東京都)	8月7～9日 (水～金)	一般社団法人日本 エネルギー学会	03-3834-6456 (03-3834-6458) tsunasawa_jie1921@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/964/
第41回エアロゾル科学・技術研究討論会(東京都)	8月20～22日 (火～木)	日本エアロゾル学 会	jaast-touron@conf.bunken.co.jp https://sites.google.com/view/jaast41ku
Hexagon LIVE TOKYO(東京都)	8月28～29日 (水～木)	Hexagon(登記法人 名 日本インターグ ラフ株式会社)	050-5469-4184 sanae.oyama@hexagon.com https://www.events.hexagon.com/make- data-make-sense-series
第40回ファジィシステムシンポジウム(FSS2024) (愛知県)	9月2～4日 (月～水)	日本知能情報ファ ジィ学会	0948-24-3355 (0948-24-3356) fss2024_committee@j-soft.org https://soft-cr.org/fss/2024/
第13回環境放射能除染研究発表会(福島県(オンライン併 用))	9月4～5日 (水～木)	一般社団法人環境 放射能とその除 染・中間貯蔵およ び環境再生のため の学会	029-886-9227 (029-886-9228) 13conf@khjosens.org https://khjosens.smoosy.atlas.jp/ja/ kenkyu13
2024年度工学教育研究講演会(福岡県)	9月4～6日 (水～金)	日本工学教育協 会, 九州工学教育 協会	03-5442-1021 (03-5442-0241) 2024_jsee_conference@jsee.or.jp https://www.jsee.or.jp/event/conference
日本混相流学会混相流シンポジウム2024(富山県)	9月4～7日(水～土)	日本混相流学会	06-6466-1588 (06-6463-2522) office@jsmf.gr.jp http://www.jsmf.gr.jp/mfsymp2024/
第26回日本感性工学会大会(東京都)	9月12～14日 (木～土)	日本感性工学会	03-3666-8000 (03-3666-8000) jske26@jske.org https://www.jske.org/taikai/jske26
IFPEX2024 第27回油圧・空気圧・水圧国際見本市 (東京都)	9月18～20日 (水～金)	日本フルードパ ワー工業会, 産経 新聞社	03-3273-6180 (03-3241-4999) info@ifpex.jp https://www.ifpex.jp/2024/
地盤技術フォーラム2024(東京都)	9月18～20日 (水～金)	(株)産業経済新聞 社	03-3273-6180 (03-3241-4999) r.nakamura@sankei.co.jp http://www.sgrte.jp/
日本流体力学会 年会2024(宮城県)	9月25～27日 (水～金)	日本流体力学会	03-3714-0427 (03-3714-0434) jsfm2024-admin@grp.tohoku.ac.jp https://www2.nagare.or.jp/nenkai2024/
第60回熱測定討論会(京都府)	9月26～28日 (木～土)	日本熱測定学会	03-6310-6831 (03-6759-3981) netsu@mbd.nifty.com https://www.netsu.org/60touron/index. html
The 10th International Symposium on Surface Science (ISSS-10)(福岡県)	10月20～24日 (日～木)	日本表面真空学会	03-3812-0266 (03-3812-2897) iss10@jvss.jp https://www.jvss.jp/conference/iss10/

第253・254回西山記念技術講座「最新シミュレーション技術の進歩と鉄鋼業への展開」(大阪府)(東京都/オンライン)	10月16～30日 (水～水)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) educact@isij.or.jp https://isij.or.jp/event/event2024/nishiyama253.html
第19回高校化学グランドコンテスト(東京都)	10月26～27日 (土～日)	芝浦工業大学	03-5859-7985 090-6046-8361 (03-5859-7121) i049052@ow.shibaura-it.ac.jp https://s-gracon.jp/2023/
SCIS & ISIS 2024(兵庫県)	11月9～13日 (土～水)	日本知能情報フレンジイ学会	0948-24-3355 (0948-24-3356) scis.isis2024@soft-cr.org https://soft-cr.org/scis/2024/
The Second Symposium on Carbon Ultimate Utilization Technologies for the Global Environment (CUUTE-2) (奈良県)	11月12～15日 (火～金)	一般社団法人日本鉄鋼協会	03-3669-5932 ryo@isij.or.jp https://cuute2.com/
第45回ドライプロセス国際シンポジウム (DPS2024) (北海道)	11月14～15日 (木～金)	ドライプロセス国際シンポジウム組織委員会	070-5268-6664 dps2024@officepolaris.co.jp http://www.dry-process.org/2024/
15th International Symposium of Atomic Level Characterization for New Materials and Devices '24 (ALC '24) (島根県)	11月17～22日 (日～金)	日本表面真空学会 マイクロビームアナリシス技術部会	03-3812-0266 alc24@jvss.jp https://www.jvss.jp/division/mba/alc/alc24/
第75回白石記念講座「データ駆動型材料開発の最前線とその適用例」(東京都/オンライン)	11月21日(木)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) educact@isij.or.jp https://isij.or.jp/event/event2024/shiraishi75.html
ケミカル マテリアル Japan 2024(東京都)	11月21～22日 (木～金)	株式会社 化学工業日報社	03-3663-7936 (03-3663-7861) cmj@chemicaldaily.co.jp https://www.chemmate.jp

第55回秋季大会講演申込締切のお知らせ

講演申込締切：2024年6月15日(土)23:59

大会webサイトからのお申し込みに限ります。

<https://www4.scej.org/meeting/55f/>

講演要旨原稿提出期間：2024年7月1日(月)～8月7日(水)23:59必着

会期：2024年9月11日(水)～13日(金)

※一部のシンポジウムは9月10日実施予定

会場：北海道大学 札幌キャンパス

※一部のシンポジウムはオンライン参加を可能とする予定です

(詳細は5月号会告を参照ください。)

○本大会の実施形態について

本大会は現地(対面)参加を基本とし、一部シンポジウムのみ双方向ライブ配信併用の予定です。

学術発表の口頭発表時投影資料は、英語表記を強く推奨しています。

学術発表のポスター掲示資料は、原則として英語表記とします。

○口頭発表時の投影物およびポスターでの使用言語について

詳細は、大会webサイト(<https://www4.scej.org/meeting/55f/>)をご参照ください。

問合せ先

化学工学会第55回秋季大会実行委員会

E-mail : inquiry-55f@www4.scej.org

第55回秋季大会 冠シンポジウム・ランチョン・イブニングセミナー・セッションスポンサー・ニューテックセッション(付設展示会)募集

第55回秋季大会概要

会期 2024年9月11日(水)～9月13日(金)

会場 北海道大学 札幌キャンパス (〒060-0808

北海道札幌市北区北8条西5丁目)

※一部のセッションはオンライン参加(発表・聴講)を可能とする予定

見込み参加者 1,800名以上

内容 研究講演・シンポジウム等

参加対象 化学工学を中心とした化学系学科の教員・学生、化学系および関連会社の研究者・技術者

URL <http://www4.scej.org/meeting/55f/>

企業が学会員に知って欲しい技術や将来ビジョンなどに関する2時間から半日程度のシンポジウムとし、シンポジウム内容およびオーガナイザー、講演者は、応募企業で自由に選定いただけます。化学工学会年会のシンポジウムとしての実施であり、貴社からの講師だけでなく、内容に関連する学や官からの講師も合わせ、シンポジウムを運営いただければ幸いです。

申込締切 2024年6月28日(金)

集いたします。当該セッションのプログラム等にスポンサー様名を表示するほか、開始前等にCMを放映できます。さらに、社員5名様まで無料で大会参加登録いただけます。

申込締切 2024年7月12日(金)

ニューテックセッション(付設展示会)

大会会場内(北海道大学札幌キャンパス)にて付設展示・カタログ展示を実施予定です。詳細は大会Webサイトをご覧ください。

申込締切 2024年7月26日(金)

いずれも申込方法など詳細は大会Webサイトをご覧ください。

問合せ先

化学工学会第55回秋季大会実行委員会

E-mail : inquiry-55f@www4.scej.org

SCEJ冠シンポジウム

各企業等の化学工学に関連・連携する技術や将来ビジョンを発表いただく機会として、企業等の名前でセッションを開く、企業冠シンポジウムを実施いただけます。ライブ配信併用(ハイブリッド)での実施も可能です。ライブ配信機材および操作係は本会でご準備いたします。なお、ご希望により、本大会参加登録者以外も当該シンポジウムに限り参加可能としていただくこともできます。

SCEJランチョン・イブニングセミナー

大会期間中の昼休み・夕方を利用してSCEJランチョン・イブニングセミナーを実施いただけます。ライブ配信併用(ハイブリッド)での実施も可能です。ライブ配信機材および操作係は本会でご準備いたします。なお、ご希望により、本大会参加登録者以外も当該セミナーに限り参加可能としていただくこともできます。

申込締切 2024年7月26日(金)

セッションスポンサー

セッション(シンポジウム)のスポンサーを募

「化学工学技士」試験 案内

試験申込期間：6月1日(土)～7月20日(土)

試験日時：8月24日(土)10:45～16:45

試験会場：東京、大阪の2か所を予定。詳細は試験申込サイトでご確認下さい。

合格発表：11月中

「化学工学技士」は、化学工学を主とする専門的応用能力を必要とする“ものづくり”に関連する業務(研究、開発、設計、計画、解析、評価、保守、安全、運転管理、建設、プロジェクト管理、情報処理)を自己の判断で責任を持って遂行する能力を有する技術者・研究者を化学工学会が認定する資格です。

技術レベルの維持・向上のため本資格に有効期限(5年)を設けています。ただし、5年経過以降も化学工学会の個人会員であれば、資格は自動的に継続されます。(退会とともに失効します)受験資格は問いませんので、多くの方が受験されることを期待いたします。

試験内容 筆記試験により審査します。実務経験10年程度の能力が目安となります。

筆記試験では、化学工学一般、専門知識、及び、その応用能力があるかを試験します。

試験は休憩時間をはさみ、第一部試験と第二部試験に分かれております。

第一部試験(11:00～12:30)

化学工学の基礎的な能力を問う問題で、「化学工学技士(基礎)」資格認定試験相当です。

出題は、プロセス収支、流動、伝熱、反応、分離技術の5分野より各1題。

「化学工学技士(基礎)」資格保有者は、第一部試験を合格したものとみなし、受験を免除されます。

(但し、取得から8年間(2024年度試験は2016年度以降の取得者)に限ります。)

第二部試験(13:45～16:45)

1. 課題解決・設計問題【3題解答(内1題必須)】(60点)

「化学工学技士」として業務で遭遇する問題を解決するために必要な基本的知識や対応の仕方などを問う。数値を議論し、化学工学的な思考を問う問題を1題(必須)も含む。

2. 用語説明【3題選択回答】(15点)

「化学工学技士」として知っていて欲しい技術用語の説明、および、実務での使用例を簡潔に記述。

3. 技術課題と技術動向(25点)

「化学工学技士」として関心を持って欲しい技術課題や技術動向についての見解を自らの実務経験と照らし合わせて論述。

新技術、安全、環境、資源・エネルギー分野や人材育成などについて、与えられた課題の中から1課題を選択し、小論文(1200字以内)を作成。

※第一部試験の合格と第二部試験の合格を両方合わせて、「化学工学技士」試験の合格と致します。

※合格者に対して、評価(S, A, B, C)を設け、

本人にフィードバック致します。

※試験詳細と過去の試験問題は、ホームページ(<https://www.scej.org/qualification/shikaku-gishi.html#gishi-kakomon>)をご確認下さい。

学習内容及び参考図書

■第一部試験

参考図書：次の図書などを参考にして学習して下さい。

- ・「解説化学工学改訂版」(培風館)
 - ・「改訂新版 化学工学通論Ⅰ」(朝倉書店)
 - ・「化学工学 改訂第3版-解説と演習- 化学工学会 監修」(朝倉書店)
 - ・「化学工学概論」(産業図書)
 - ・「技術者のための化学工学の基礎と実践 化学工学会編」(アグネ承風社)
 - ・「基礎化学工学」(共立出版)
 - ・「基礎化学工学 化学工学会編」(培風館)
 - ・「基礎からの化学工学」(東京化学同人)
 - ・「現代化学工学」(産業図書)
 - ・「実例で学ぶ化学工学 課題解決のためのアプローチ 化学工学会教科書委員会編」(丸善出版)
 - ・「新版 化学工学の基礎」(朝倉書店)
 - ・「はじめての化学工学 化学工学会高等教育委員会編」(丸善出版)
 - ・「はじめて学ぶ化学工学」(丸善出版)
 - ・「標準化学工学」(化学同人)
 - ・「標準化学工学Ⅰ-収支・流体・伝熱・平衡分離-」(朝倉書店)
 - ・「標準化学工学Ⅱ-反応・制御・速度差分離-」(朝倉書店)
 - ・「ベーシック化学工学」(化学同人)
- ※その他、79巻1号に掲載された教科書一覧(pp.45-49)もご参考して下さい。

■第二部試験

*課題解決・設計問題

実務上の経験や継続教育講座(4号会告5～13ページ参照)のテキストや修了レポートなども活用して整理して下さい。

*用語説明

化学工学に関連する基礎的な用語を学習して下さい。

*最近の技術課題および技術動向

化学工学誌10月号「化学工学年鑑」など。

資格取得のメリット

1. 化学工学を主とする専門的応用能力を持っていることをアピールすることが可能です。
2. Professional Chemical Engineerとして海外でも活躍することが可能です。

受験料(消費税10%込)

受験資格		受験料
化学工学技士(基礎)保有者	個人会員	8,800円 (本体8,000円)
	個人会員以外	22,000円 (本体20,000円)
化学工学技士(基礎)非保有者	個人会員	16,500円 (本体15,000円)
	個人会員以外	29,700円 (本体27,000円)

化学工学技士(基礎)保有者とは、認定期間中の認定証を保有している方を指します。認定期間を終えている方は対象外となります。

申込方法 化学工学会ホームページ右上の“各種申込”の“資格制度”と巡って頂くか、下記URLをブラウザに直接入力して頂き、「2024年化学工学技士 申込受付」を選択し、お申し込み下さい。受験料は、振込用紙を郵送しますので、郵便局またはコンビニでお支払下さい。
https://service.kktcs.co.jp/smms2/c/scej/license_entry/EventList.htm

“継続教育ポイント”による受験について

各講座の受講履歴と修了レポートの結果をポイント化して、それらによって獲得した“継続教育ポイント”の合計が100ptに達した受講者には、100ptにつき1回、「化学工学技士」資格認定試験を受験する機会を無料で提供します。

“継続教育ポイント”の獲得に関する詳細は、4号会告6ページをご確認下さい。

過去に継続教育プログラムを受講された方で、ご自身の取得した“継続教育ポイント”の確認方法は以下の通りです。

- ①正会員の方は、マイページの『受講ポイント閲覧』に“継続教育ポイント”が表示されております(『参加行事閲覧』には、受講履歴及び各行事におけるポイントの明細が表示されています)
- ②正会員以外の方は、メールでお名前(ふりがな)、勤務先、電話番号を記載の上、jinzai-seminar“アットマーク”scej.orgにご連絡下さい。折り返しメールまたはお電話にてご連絡いたします。

問い合わせ先 公益社団法人化学工学会 人材育成センター
資格制度委員会事務局「化学工学技士」係
〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F
E-mail : qualification“アットマーク”scej.org

「上席化学工学技士」試験 案内

試験申込期間：6月1日(土)～30日(日)

(一次)書類審査：7月上旬に合否連絡及び二次出題

(二次)論文審査：8月15日(木)提出期限，9月中旬に合否連絡

(三次)面接審査：10月19日(土)

合格発表：11月中

「上席化学工学技士」は、化学工学を始めとする高度な専門的応用能力を必要とする“ものづくり”に関連する業務(研究、開発、設計、計画、解析、評価、保守、安全、運転管理、建設、プロジェクト管理、情報処理)を指導的立場で行う技術者・研究者を化学工学会が認定する資格です。

「上席化学工学技士」の資格は、在会期間中は継続され、退会とともに失効します。

受験資格

- (1)化学工学会の個人正会員であること。
- (2)化学技術の分野の中で高度な専門性を持ち、また、その分野においては社会から専門家として認められるような能力があり、さらに技術指導ができる能力を有すること。
- (3)化学工学を含む化学技術分野の専門的業務に携わり、15年以上の実務経験を有すること。(但し、化学工学技士の資格があれば10年で受験可)
- (4)上述の専門的業務は、以下の何れかの職種において、高度な専門的応用能力を必要とする業務を含むものであること。
(職種)研究、開発、設計、検討・評価、計画、保守、運転、管理、建設、プロジェクト総括、情報処理など
(注)学校教育法の大学院修士課程又は博士課程(化学工学関連分野専攻に限る)に在学していた方は(2)の実務経験に2年を限度として算入することができます。

試験内容 書類審査、論文審査、面接審査により審査します。

(一次)書類審査

書類審査では、以下の提出内容に基づき、受

験資格要件を満たしているかどうかの判定を行います。

業務履歴(事業者の証明印必要)用紙はホームページよりダウンロードし、受験申込の際に、「業務履歴証明書」を提出してください。事業者(人事部長または上長)の証明印が必要ですので、事前に書類をご用意下さい。

社内外の化学工学に関する活動リスト(社外発表、社内発表、特許、論文、雑誌投稿、学会活動、本の執筆、講演会講師等)を書き切れない場合は別紙で提出しても構いません。但し、提出時には1つのファイルとして下さい。

(二次)論文審査

課題論文：所定のフォームでA4用紙2枚以内
業務論文：所定のフォームでA4用紙3枚以内(注)枚数と字数、提出期限は守ってください。
課題論文は、出題された課題に対して論文を提出していただきます。高度な専門知識およびその応用能力とマネジメント能力(組織牽引力、指導力等)があるかどうかを判定するものです。
業務論文は、受験者があらかじめ選択した技術分野に関して、専門知識をどのように活用し、かつ、マネジメント能力をどのように発揮して業務を遂行したかを中心に論文を書き、提出していただきます。

(三次)面接試験

面接試験を実施します。
内容：課題論文、業務論文および資格要件(業務履歴、活動リスト、資格)に関する質問
課題論文、業務論文および資格要件(業務経歴、活動リスト、資格)に関する質問審査員は、高度な専門技術能力とマネジメント能力を審査

できる能力を有する方が行います。

資格取得のメリット

1. 化学工学を始めとする高度な専門的応用能力があることをアピールすることが可能です。
2. Senior Professional Chemical Engineerとして海外でも活躍することが可能です。

受験料(消費税10%込)

受験時に個人正会員であることが必要です。
「化学工学技士」保有：22,000円(本体20,000円)
「化学工学技士」非保有：27,500円(本体25,000円)

化学工学技士保有者とは、認定期間中の認定証を保有している方を指します。認定期間を終えている方は対象外となります。

申込方法 化学工学会ホームページ右上の“各種申込”の“資格制度”と巡って頂くか、下記URLをブラウザに直接入力して頂き、「2024年 上席化学工学技士 申込受付」を選択し、お申し込み下さい。受験料は、振込用紙を郵送しますので、郵便局またはコンビニでお支払下さい。

https://service.kkctcs.co.jp/smmms2/c/scej/license_entry/EventList.htm

問い合わせ先 公益社団法人化学工学会 人材育成センター
資格制度委員会事務局 「上席化学工学技士」係
〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F
E-mail: qualification“アットマーク”scej.org

Chemical-Energy-Car Competition 2024 大会要項

主催：公益社団法人化学工学会
協賛：住友化学株式会社
参加募集：2024年5月1日(水)～31日(金)
開催日：2024年8月25日(日)

大会内容 化学反応を動力源として走る幅20cm長さ40cm以内の車を各チームで作成し、大会当日に発表される指定の距離まで指定の重さの荷物を積んで走行し、大会では実際の走行した距離と指定された距離との近さを競う。

日時 2024年8月25日(日)13:00～17:00
(参加チーム数により変更する場合があります)

開催場所 オンライン開催(各チームにそれぞれの場所で行っていただき、オンラインでつなぎます)

参加資格 以下の2カテゴリーとします。
大会は、(a)高校・高専本科に所属する生

徒、(b)大学(大学院生含む)・高専専攻科に所属する学生のカテゴリーで行います。(a)は部活動、クラスなどのチーム参加で担当教員の参加を必須とします。(b)は個人参加、チーム参加どちらも認めません。担当教員については参加を推奨します。

定員 各カテゴリー最大8チームです。
参加費 無料(材料・製作費は自己負担)
保険 教育研究災害傷害保険ないしは同様の保険の加入していることを必須とします。
参加申込受付 2024年5月1日(水)～31日(金)
化学工学会「ケムイーカー コンテスト」のページ(<https://www.scej.org/education/higher/>

[chemecar.html](https://www.scej.org/education/higher/chemecar.html))より、参加申込書をダウンロードし、必要事項を記載の上、E-mailで申し込んで下さい。
なお、上記ページには3/23(土)開催の説明会の「動画(YouTube)」及び「説明会資料」を掲載しております。「安全に関する規則」も掲載されておりますので、併せてご確認ください。

問い合わせ先 公益社団法人化学工学会 人材育成センター内
「Chemical-Energy-Car 実行委員会」
〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F
E-mail: chemEcar“アットマーク”scej.org

人材育成センター

第50回経営ゼミナール(2024)

— シン・社会へのリジェネレーションを起こせ！～自らを変え、変革の波を創る～ —

主催：化学工学会人材育成センター経営ゼミナール委員会

本ゼミナールは、社会経済の動きに即応し、リーダーシップを発揮できる経営者の育成を目的として1975年に開講致しました。開講以来、各界一流の講師による講話、参加者相互間の触れ合い・研鑽の場として開催した結果、2023年までに1,900名弱の方々にご参加いただき、参加者各位から中核経営者育成の場として高く評価いただいております。

日時 2024年8月30日(金)～11月23日(土)
の8日間

参加費[消費税10%込]：
個人会員・法人会員

308,000円(本体280,000円)
会員外 418,000円(本体380,000円)

募集定員 45名(定員になり次第締切)

申込先 ブラウザに直接下記URLを入力して頂くか、化学工学会ホームページより「各種申込」⇒「講習会・セミナー」⇒「参加申込」と辿って

頂き、行事リストからお申込みください。

<https://service.kkctcs.co.jp/smms2/c/scej/event/EventList.htm>

問い合わせ先

公益社団法人化学工学会 人材育成センター
経営ゼミナール委員会 事務局

〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹
生命文京小日向ビル4F

E-mail : keiei-seminar "アットマーク" scej.org

セッション	月日	演題	講師	会場	
東海	8月30日(金)	各自食事をとって12:30集合 開講挨拶、オリエンテーション(自己紹介等) ①「演題未定」 グループ討議 夕食/懇親会	30日(金) 12:30～14:15 14:30～16:30 17:00～19:00 19:00～21:00	志摩市長 橋爪 政義氏	邦和 セミナー プラザ (名古屋)
	8月31日(土)	グループ討議 ②「～VUCA時代の生き残りをかけて～ これからのリーダーシップとは？ ビジネス・トランスフォーメーション・リーダーへの変換」 昼食 グループ討議/全体発表	31日(土) 8:30～10:00 10:15～12:15 12:15～13:00 13:00～15:45	X-TANKコンサルティング(株) 代表取締役社長CEO 伊藤 嘉明氏	
湘南	9月27日(金)	集合 ③「強い組織をいかにつくるか」 グループ討議 夕食/懇親会	27日(金) 13:20 13:30～15:30 16:00～18:00 18:30～20:30	静岡ブルーレヴズ(株)代表取締役社長 山谷 拓志氏	IHIグループ 人材開発 交流センター I-STEP湘南 (横須賀)
	9月28日(土)	④「ドムドムハンバーガーを絶滅から救った元主婦社長の“挑戦”」 グループ討議 昼食 グループ討議	8:30～10:30 10:45～12:15 28日(土) 12:15～13:15 13:15～15:00	(株)ドムドムフードサービス代表取締役社長 藤崎 忍氏	
関西	10月25日(金)	集合 ⑤「これからの時代に必要、一人ひとりの強みを活かす組織の秘訣」 グループ討議	25日(金) 13:15 13:30～15:30 15:45～17:15	武蔵野大学アントレプレナーシップ学部 学部 長 伊藤 羊一氏	ダイセル 西播磨研修 センター (相生)
	10月26日(土)	⑥「Business Executiveの振舞を学ぶ」 夕食/懇親会 グループ討議 ⑦「笑って学ぶSDGs」 昼食 グループ討議 バスにてJR相生駅へ移動、16:00頃解散	26日(土) 8:30～9:45 10:00～12:00 12:00～13:00 13:00～15:00	ANAエアポートサービス(株)VIPサービス部 マネージャー 上田 紀子氏 (株)笑下村塾 代表取締役社長 たかまつな氏	
幕張	11月22日(金)	各自食事をとって12:45集合 ⑧「パーパス経営の実践」 グループ討議(まとめ) 全体発表(グループ毎に発表) 夕食/懇親会	22日(金) 12:45 13:00～15:00 15:15～17:30 17:45～18:45 19:00～21:00	一橋大学ビジネススクール 客員教授、京都先端 科学大学 教授 名和 高司氏	クロス ウェーブ 幕張 及び WBGクラブ ラウンジ (千葉)
	11月23日(土)	⑨「シン・社会における経営者の夢」 ゼミ終講式 WBGクラブラウンジに移動後、交流会	23日(土) 9:00～11:00 11:15～12:00 12:30～14:30	ライオン(株) 相談役 濱 逸夫氏	

現在、調整中のため、スケジュールが若干変更される可能性があります。

最終版はHPでご確認ください。

第5回集まれ 化学工学に触れている 学生諸子の会 ＜オンライン開催＞

主催 公益社団法人化学工学会 人材育成センター高等教育委員会

産業界での活躍を目指し日夜勉学に勤しみ、その一部あるいは大部分として化学工学系教科を学んでいる化学工学系・応用化学系の学生を主な対象に、社会に出るまでの活動のサポートの一環として、平素当会の活動にご協力いただいている化学・エンジニアリング・エネルギー各社のインターンシッププログラムを主に紹介するイベント「第5回集まれ 化学工学に触れている学生諸子の会」を開催します。

参加費は無料で、Zoomによるオンライン開催です。奮ってご参加ください。

日程 2024年6月1日(土)9:00～17:00(予定)

会場 Zoomによるオンライン

対象 将来、産業界に進んで仕事をすることを
目指している大学・大学院生

内容 化学・エンジニアリング・エネルギー系
各社のインターンシッププログラムの紹介
※スケジュールは調整中です。決まり次第、
ホームページ (<https://www.scej.org/education/higher/internship>) にて公開致します。

紹介企業(5/13現在)

(株)INPEX、(株)ENEOS マテリアル、(株)キャ
ラー、東亜合成(株)、日揮ホールディングス(株)、
日油(株)、日本ゼオン(株)、花王(株)、JNC(株)

参加費 無料

申込先 準備および接続情報提供の都合上、ホ
ームページ (<https://www.scej.org/education/higher/internship>) の「申込」ボタンから申込専用サイト
に入って参加登録をお願いします。

問合せ先 公益社団法人 化学工学会 人材育成
センター

〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹
生命文京小日向ビル4F

E-mail : kotokyoiku@scej.org

「仕様書の書き方 ～要求を正しく 伝えるために～」講座(第4回)

主催 化学工学会人材育成センター継続教育委
員会

概要 プラントやその関連機器の発注業務は、「仕
様書」の書き方ひとつによってプロジェクトの成
功度合いに大きな影響を与えます。本講座では
「仕様書」の作成にあたって、発注者の意思を受
注者への確に伝えるようにするにはどのような
ことに注意して作成すればよいか指導します。

日時 2024年8月26日(月)9:55～17:00

場所 化学工学会会議室(東京メトロ丸ノ内線茗
荷谷駅【東京駅より11分】下車徒歩7分)

対象 以下に該当される方

化学会社、石油精製会社等でエンジニアリ
ング企業、装置メーカーまたは機器ベンダー
などへの

・プラント建設の引き合い・発注業務
・プラント関連機器の調達・発注業務
に、未経験または2,3年従事された経験がある方

受講のメリット

- (1)仕様書の位置づけが理解できます。
- (2)仕様書作成にあたって注意する点を理解でき
ます。
- (3)個々の仕様書(基本設計、機器、配管、電気・
計装など)の記載内容について理解できます。
- (4)引き渡し時あるいは試運転時の役割区分を理
解できます。
- (5)本講座では事前アンケートを実施し、受講者
の経験や受講目的などを把握し、講義の参考
と致します。
- (6)修了レポートにより、理解度を更に深められ
ます。

講座内容

第1日：8月26日(月)9:55～17:00

諸連絡(9:55～10:00)

1. 仕事の目的と意義(10:00～11:30)
2. 仕様書作成にあたって(11:40～12:30&13:30
～17:00)

2.1 基本注意事項

2.2 カテゴリー別解説

2.2.1 全般事項

2.2.2 個別事項

2.2.3 工事完了時の役割区分

講師 千代田化工建設(株)のプロジェクトマ
ネージャー

平尾 幸朗氏(千代田化工建設(株)国内エネル
ギー環境プロジェクト部)

受講証明書 出席基準を満たす受講者には、最
終日に受講証明書を発行致します。

修了証 本講座では、受講者の方々に受講後に
復習していただき、講義内容の理解を深めて
いただく意図で、修了レポートを実施します。
合格ラインに達した方には修了証を授与致し
ます。(詳細は4号会告6ページ参照)

継続教育ポイント 受講証明書を授与した方に
は10ptを授与致します。また、修了証を授与
された方には更に5ptを加算致します。(詳細
は4号会告6ページ参照)

募集定員 20名(定員になり次第締切)

受付締切 8月19日(月)

受講料(消費税10%込)

個人正会員 22,000円(本体20,000円)
維持会員/特別会員の社員

27,500円(本体25,000円)

地区会員の社員 33,000円(本体30,000円)

会員外 38,500円(本体35,000円)

申込方法 化学工学会ホームページ右上の“各種
申込”の“講習会・セミナー”と巡って頂くか、
下記URLをブラウザに直接入力して頂き、該
当する講座を選択してお申込み下さい。

<https://service.kkctcs.co.jp/smsms2/c/scej/event/EventList.htm>

問い合わせ先 公益社団法人化学工学会 人材
育成センター

「継続教育」事務局

〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹
生命文京小日向ビル4F

E-mail : jinzai-seminar@attomark.scej.org

部 会 C T

第9回 ソフトマター工学分科会 講演会・会員総会

主催 化学工学会 材料・界面部会 ソフトマター
工学分科会

協賛 化学工学会 材料・界面部会、高分子学会

ご案内

ソフトマター工学分科会は、材料・界面部会に
属する分科会であり、高分子・ゲル・コロイド・
分散系を含めたソフトマテリアル全般の機能発現
や制御およびその製造プロセスを対象として、微
細構造、界面活性剤、コロイド分散系、秩序化、
核生成、構造・相分離制御、成形加工、レオロジー、
刺激応答などを化学工学的に理解し、ハンドリン
グする技術を構築していくことを目指しています。

このたび「ソフトマターの基礎と応用」という
観点で第9回の講演会を企画いたしました。皆様
のご参加を心よりお待ちしております。また会員
間での学術ならびに人的交流を深める場として
ご活用いただくとともに本分科会の趣旨にご賛
同頂ける方々の入会を併せてお待ちしております。

日時 2024年7月12日(金)13:00～18:30

(講演会は13:25より開始)

場所 積水化学工業株式会社 開発研究所
水無瀬イノベーションセンター
(大阪府三島郡島本町百山2-1)

JR 島本駅から徒歩10分

プログラム

13:00～13:25 会員総会(会計・活動報告)

13:25～13:30 開会挨拶

13:30～14:20 「ハイドロゲル表面の理解と制
御」

お茶の水女子大学 秋元文氏

14:20～14:30 休憩

14:30～15:20 「人工タンパク質シルクエラスチ
ンの医用材料への開発」

三洋化成工業株式会社
大高剛史氏

15:20～15:30 休憩

15:30～16:00 「積水化学の微粒子技術紹介」
積水化学工業株式会社
山田恭幸氏

16:00～16:10 休憩

16:10～17:00 積水化学工業
技術展示ブース見学

17:00～17:10 休憩

17:10～18:30 交流会

定員 80名(定員に達し次第、申込みを締め切り
ます)

申込締切 2024年6月28日(金)

参加費 分科会個人会員・法人会員(協賛団体含
む)4,000円、会員外7,000円(学生の場合1,000
円)。なお、法人会員の方は3名まで会員価格
で参加できます(4人目以降は個人会員でだけ
れば会員外となります)。

交流会にご参加の方は、会員種別に関わら
ず別途2,000円が必要となります。

申込先・問合せ先

〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1

岡山大学大学院環境生命自然科学研究科内
化学工学会材料・界面部会ソフトマター工学
分科会事務局

TEL/FAX : 086-251-8083

E-mail : softmatter.eng2016@gmail.com

Web : <http://softmatter-eng.net>

2024年度 マイクロ化学プロセス 分科会 講演会のご案内

主催 化学工学会 反応工学会部会 マイクロ化学ブ

<p>協賛 ロセス分科会 化学とマイクロ・ナノシステム学会、京都大学化学プロセス研究コンソーシアム、フロー・マイクロ合成研究会、日本プロセス化学会、FlowSTコンソーシアム、化学工学会関西支部、岡山マイクロリアクターネット</p> <p>日時 2024年7月23日(火)13:30～17:50</p> <p>場所 キャンパスプラザ京都 第4講義室(京都駅より徒歩5分)ZOOM配信あり</p> <p>概要 マイクロリアクターやフロー装置を利用した新規プロセスの開発と種々の応用、関連する基盤技術に関して、第一線で活躍されている講師の先生にご紹介いただきます。また、企業による活動紹介・製品展示会も実施します。マイクロ反応技術・プロセス・フローケミストリーの最先端にご興味のある皆様のご参加をお待ちしております。</p> <p>プログラム(予定) 13:00 製品展示会開始</p>	<p>13:30～13:35 開会の挨拶</p> <p>13:35～14:25 大阪公立大学工学研究科 堀江孝史氏 「ミリスケールの構造体触媒を用いた水素化反応プロセスの強化と設計法」</p> <p>14:25～15:15 神鋼環境ソリューション プロセス機器事業部技術部装置設計室 諸山哲平氏 「SMCR適用によるプロセス改善(仮)」</p> <p>15:15～15:45 企業活動紹介</p> <p>15:45～16:05 休憩</p> <p>16:05～16:55 京都大学工学研究科 前多裕介氏 「合成生物学とマイクロリアクター」</p> <p>16:55～17:45 イーセップ株式会社 澤村健一氏 「ナノ多孔性セラミック分離膜を活用した反応分離プロセスの小型化・高効率化」</p> <p>17:45～17:50 閉会の挨拶</p> <p>18:10 製品展示会終了</p> <p>18:30～ 情報交換会(会費5,000円、学生</p>	<p>2,000円 キャンパスプラザ京都 2Fホール)</p> <p>* 製品展示会は現地会場のみでの開催となります</p> <p>お申込み 以下のGoogleフォームよりお申込みください。 https://forms.gle/6b4tzaLFcNxaG4A37 締め切り日:7月2日(火) 現地参加定員の60名に達し次第、オンラインのみのご案内に切り替えます。</p> <p>参加費 主催・協賛団体会員 10,000円(税込) 上記の会員外 15,000円(税込) 学生 3,000円(税込)</p> <p>お支払い 7月4日(木)を目途に、インボイス対応の請求書をメールにてご送付いたします。請求書記載の振り込み先口座に、7月16日(火)までにお支払いください。 期日については、フォームの備考欄に記入いただけましたら、別途対応いたします。</p> <p>お問合せ先 担当幹事:九州大学 浅野 周作 (asano.syusaku.392@m.kyushu-u.ac.jp)</p>
---	--	--

地域 C T

東北支部

第67回プロセス設計技術 講演会・見学会

主催 化学工学会東北支部
共催 宮城化学工学懇話会

下記の要領にて、標記の見学会・講演会を開催いたします。会員の方々には、見学会・講演会ならびにその終了後の懇親会もあわせて、ふるってのご参加をお待ち申し上げます。準備の都合もございますので、E-mailもしくはFAXにて、2024年7月5日(金)までにお申し込みください。よろしくお願いたします。

日時 2024年7月12日(金)13:20～
会場 杜の都バイオマスエナジー(宮城県仙台市宮城野区蒲生4-1-1)、JR仙石線「陸前高砂駅」下車、仙台市営 蒲生・なかの伝承の丘行きバスに乗り(乗り場2、移動時間約10分)。参加には12:29仙台駅発12:45陸

前高砂駅着のJR仙石線が便利です。見学の際は長袖の服をご持参いただき、ハイヒールはご遠慮下さい。

プログラム
【講演会・見学会】
13:20 杜の都バイオマス発電所集合
13:30 開会の挨拶(委員長、発電所長)
13:40～14:10 発電所・事業の概要説明・Q&A
杜の都バイオマス発電所 発電所長 山田 淳一氏
14:10～14:20 (休憩)
14:20～15:20 発電所見学・構内一周・蒲生・なかの郷愁館見学
15:20～15:30 (休憩)
15:30～16:20 講演(1)「バイオプロセスによる海洋資源からの有用物質生産」(仮)
宮城大学食産業学群 准教授 柳澤 満則氏
16:20～17:10 講演(2)「バイオエタノール有効活用のための触媒プロセスをめざして」(仮)
石巻専修大学理工学部 教授 山崎 達也氏
17:10～17:30 意見交換会
17:30 終了

17:40 仙台市営 東北大学病院行きバスで陸前高砂駅に移動(移動時間約10分)
18:00 懇親会(夢の途耐、仙台市宮城野区高砂1-154-2、022-786-5321)
19:30 懇親会終了・解散

	参加費	懇親会費
主催・共催団体会員	無料	5,000円
非会員	1,000円	5,000円
学生	無料	5,000円

申込締切 2024年7月5日(金)
申込方法 参加者のお名前、ご所属、連絡先(E-mail)、見学会・講演会・懇親会の出欠をご記入の上、E-mailもしくはFAXにて下記連絡先までお申し込み下さい。
申込・問い合わせ先 〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-11
東北大学大学院工学研究科化学工学専攻
松川 嘉也 助教
Tel : 022-795-7251 Fax : 022-795-6165
Email : matsukawa@tohoku.ac.jp

第67回プロセス設計技術講演会・見学会(2024年7月12日(金))参加申込書

返信先: 東北大学大学院工学研究科化学工学専攻 松川 嘉也

申込締切: 2024年7月5日(金)

FAX返信票 (FAX: 022-795-6165)	
御所属	
TEL:	
FAX:	
E-mail:	
会員資格:	
御氏名	
どちらかに○をご記入ください。 第67回プロセス設計技術講演会・見学会	
講演会・見学会に参加	する ・ しない
懇親会に参加	する ・ しない

ご記入ありがとうございました。

通信欄:

第26回先端研究発表会・講演会

主催 化学工学会東北支部、宮城化学工学懇話会

日時 2024年7月27日(土)

会場 東北大学工学部(青葉山東キャンパス)
仙台市青葉区荒巻字青葉6-6
八戸工業高等専門学校
八戸市田面木上野平16-1

近年、研究成果の量を重んじるあまり、結果を深く掘り下げて考える時間を十分に取れないまま日々研究を進める状況が多く見受けられます。また、口頭発表を通じて若手研究者が自ら気づく機会が少なくなっている現状もあります。これらのことが先端研究の先進性や萌芽段階としての「気づき」の機会の損失につながるものが危惧されます。そこで化学工学会東北支部では、宮城化学工学懇話会との共同主催で、東北地方および東北地方以外の地方から、先端研究に関連する口頭発表を募集します。今回は八戸工業高等専門学校とのダブルオンサイトでの開催となります。ご希望の会場にて発表いただけます。

先端研究といっても様々です。当研究発表会では、研究結果のインパクトや完成度よりも、テーマの先端性や、着眼点の先端性、結果の先端性、手法の先端性、など今後の発展を予感させる、さまざまな切り口での「先端」の話題を期待するとともに、若手学生や研究員の研修の場としても活用いただき、将来、国際的な化学工学研究が期待できる人材の育成を目指す発表会とします。

また、昨年に引き続き今回もテーマを設定し、

ワークショップ形式で参加者のチームワークで議論と報告をする場を準備いたします。これを通じて、若手の交流と人的ネットワークの形成を目指します。

発表会

開始 13時00分

(申込件数に応じて変更の可能性あり)

会場 東北大学青葉山東キャンパス内

化学・バイオ工学科中講義室(仙台市青葉区荒巻字青葉6-6)

八戸工業高等専門学校内(青森県八戸市田面木上野平16-1)

講演会「高温酸化還元反応を駆使した材料研究開発～高専卒業後のキャリア紹介も含めて～」

演者 丸岡 大佑氏(八戸高専 助教)

開始 16時00分

会場 東北大学青葉山東キャンパス内

化学・バイオ工学科中講義室(仙台市青葉区荒巻字青葉6-6)

八戸工業高等専門学校内(青森県八戸市田面木上野平16-1)

参加費 一般:2,000円、非会員:4,000円、学生:無料。

発表の形式 口頭発表(発表9分、質疑5分、交代1分を予定していますが、申込件数によっては各時間を変更する場合があります)。発表スライドは日本語でも構いません。

発表申込方法 東北支部のホームページ (<http://www.che.tohoku.ac.jp/scej/>) から申込用紙をダウンロードし、必要事項をご記入の上、scej-tohoku@che.tohoku.ac.jp宛でお申し込みください。

い。発表要旨(書式は後日ホームページに掲載)も合わせてご提出いただきます。なお発表会の表彰式は講演会、ワークショップの終了後に行います。

発表申込・要旨提出締切 7月19日(金)

発表会への参加申込方法 参加者のお名前、所属、連絡先(E-mail、TEL等)、を記入の上、E-mailにて下記連絡先までお申し込み下さい。

参加申込締切 7月25日(木)

連絡先 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-07

東北大学工学部化学・バイオ工学科内

化学工学会東北支部事務局

E-mail: scej-tohoku@che.tohoku.ac.jp

発表申込に関する詳細は後日、東北支部のホームページ(<http://www.che.tohoku.ac.jp/scej/>)に掲載いたしますのでご参照ください。



第35回化学工学に関する国際シンポジウム(ISChE2024)

主催 化学工学会、化学工学会九州支部、韓国化学工学会

本シンポジウムはアジアの学生の交流を目的として毎年開催しています。今年は沖縄県那覇市で開催いたします。全国からの参加申込みを歓迎いたします。

日時 2024年11月29日(金)、11月30日(土)

英語での口頭発表、懇親会

場所 沖縄県市町村自治会館

(<http://okinawa-jchikaikan.com/>)

参加費 正会員20,000円、学生会員10,000円

申込締切 7月31日(水)

申込方法 研究室毎にお纏めの上、下記にメールで申し込みください。

[1] title of paper

[2] authors(発表者に下線)

[3] affiliation (department, university, city, postal code)

[4] selection of session code (下記のセッションリストの記号を記入ください。)

[5] 研究室の連絡責任者氏名、身分、電話、E-mail(日本語)

セッション名

A: Biotechnology

B: Energy & Environment

C: Advanced Materials

D: Reaction and Reactors

E: Thermodynamics & Separation

S: Keynote

申込先 〒860-0082 熊本市西区池田4-22-1

崇城大学工学部ナノサイエンス学科 草壁克己

TEL: 096-326-3614

E-mail: kusakabe@nano.sojo-u.ac.jp

予稿用の論文(A4、2頁)の締切は10月15日(火)です。申込後に論文体裁やシンポジウムの連絡をメールで行います。